



プレスリリース No. 09/106  
即時解禁  
2009年4月1日

国際通貨基金 (IMF)  
米国・ワシントン DC

### メキシコに関する IMF の声明

ドミニク・ストロスカーン国際通貨基金 (IMF) 専務理事は、本日、ロンドンにおいて、以下の声明を発表した。

「IMF 理事会は先週、フレキシブル・クレジットライン (FCL) の設立を含む、IMF の融資制度の歴史的な改革を承認した。同会合の後、私は優れた経済実績を有するが世界危機の打撃を受ける可能性のある国々に対し、国際的な信頼を高める手段として、この新しい FCL を活用するよう呼びかけた。

「カルデロン大統領が昨日表明したように、本日、メキシコがこの呼びかけに応じ、FCL の取極に関心を示したことを発表すると共に、これを歓迎する。

「メキシコは、過去 10 年以上にわたり力強いマクロ経済のパフォーマンスを維持してきた。その特徴として、堅調な経済成長と低インフレ、財政および民間部門のバランスシートの継続的な強化、十分な資本基盤を備えた強固な銀行システムなどが挙げられる。そしてこれを支えていたのは、非常に力強い経済のファンダメンタルズと経済政策の枠組み、そして優れた経済政策を実施した実績である。

「FCL は、メキシコの経済政策を支え、この非常に困難な世界環境において信頼を高めることに大きく寄与できるだろう。私は総じて、メキシコがこの新しい制度の先駆者たるにふさわしいと確信しており、理事会の承認に向け早急に対応したいと考える」